

## ワーキンググループ（WG）への参加を検討中の皆さま

8月10日の18:00から開催するWGの代表者に簡単な質問をして、答えていただきました。

- ・ワーキンググループは、同じ研究目的を持つ各国の研究者の活発な交流と今後の発展を目指して集まる集会です。それぞれのワーキンググループで自由に活発に交流してください。特に、中国・韓国の皆さんの参加をお待ちしています。
- ・参加志望の方は、WG代表者に直接メールで参加希望を伝えてください。

※ 会場のお知らせを新たに加えましたのでご確認ください

### 【質問】

- ① WGで、対応できる言語を教えてください。
- ② WGにおいて、何かトピックはありますか？
- ③ 会議の後の交流の機会（懇親会）などは企画されていますか？

石造文化財の保存修復のWG（代表：脇谷草一郎）

会場：W201 教室

代表者の連絡先（e-mail）：wakiya-s8s@nich.go.jp

- ① 基本的に母国語でのご発表を可能とするよう考えております。中日間の通訳は中国から参加される方に依頼の予定です。
- ② 報告者のテーマは自由としたいと思いますが、各国の研究動向をレビュー的にご報告頂ける方の報告をお待ちしております。
- ③ 人数次第なので、会場の事前予約が難しく、流動的にならざるを得ないと思いますが、可能な限り折角の機会ですので、懇親の機会を設けたいと思います。

紙文化財のWG（代表：宇都宮正紀）

会場：W202 教室

代表者の連絡先（e-mail）：utsunomiya@kokuhoshuri.or.jp

- ① 日本語を介して、中国語・韓国語のコミュニケーションが可能です。
- ② 参加者の自己紹介程度です。今回は、将来のネットワーク作りを目的としています。
- ③ 懇親会予定しています。参加者は、参加人数を事前にお知らせください。

**考古有機遺物保存のWG（代表：伊藤幸司）**

**会場：W308 教室**

**代表者の連絡先（e-mail）：ito.koji@aga.tuad.ac.jp**

- ① 概要説明は日本語ですが、PPTは日本語と英語を併記します。  
中国人留学生が手伝ってくれる予定です。  
韓国語の通訳が出来る人を探しています。
- ② トレハロースを使って簡単な作業を行います。身振り手振りで伝わるように工夫しています。
- ③ 懇親会予定しています。参加者は、参加人数を事前にお知らせください。

**CTの活用WG（代表：片岡太郎）**

**会場：W309 教室**

**代表者の連絡先（e-mail）：taro@hirosaki-u.ac.jp**

- ① 日本語を中心に、英語を補助としたコミュニケーションを想定しています。  
中国語・韓国語の通訳をしていただける方が参加していただければ、ありがたいです。
- ② 各国で実施しているCT活用の例を報告する情報交換会を予定しています。  
日本側での報告者は決定していますが、中国・韓国のCT活用事例も紹介していただければ幸いです。
- ③ 懇親会を予定しています。懇親会へ参加希望の方は、各国の参加人数を事前にお知らせください。